

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年4月24日 (2014.4.24)

【公表番号】特表2013-538791(P2013-538791A)

【公表日】平成25年10月17日 (2013.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2013-057

【出願番号】特願2013-519179(P2013-519179)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 15/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/40 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/395 Z N A D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 15/00

A 6 1 P 29/00

C 0 7 K 16/40

C 0 7 K 16/18

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月6日 (2014.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 前立腺特異的抗原に対する活性化増強型抗体と、b) 内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体とを含むことを特徴とする 組み合わせ医薬組成物。

【請求項 2】

前立腺特異的抗原に対する活性化増強型抗体が、C 1 2、C 3 0 及び C 2 0 0 ホメオパシー希釈物の混合物の形態である請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 3】

内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体が、C 1 2、C 3 0、及び C 2 0 0 ホメオパシー希釈物の混合物の形態である請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 4】

ホメオパシー希釈物を固体担体に浸透させている請求項 1 から 3 のいずれかに記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 5】

内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体が、配列番号 1 又は配列番号 2 の配列を有する内皮 NO 合成酵素の分子全体に対するものである請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 6】

内皮 NO 合成酵素に対する活性化増強型抗体が、配列番号 3、配列番号 4、配列番号 5、配列番号 6、配列番号 7、及び配列番号 8 からなる群から選択される配列を有する NO 合成酵素の断片に対するものである請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 7】

前立腺特異的抗原に対する活性化増強型抗体が、配列番号 10、配列番号 11、配列番号 11、配列番号 12、配列番号 13、配列番号 14、配列番号 15、配列番号 16、配列番号 17、配列番号 18、及び配列番号 19 からなる群から選択される配列を有する請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 8】

前立腺特異的抗原に対する活性化増強型抗体が、配列番号 9 を有する分子全体に対するものである請求項 1 に記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 9】

活性化増強型抗体が、希釈するごとに振とうしながら連続的に 100 倍希釈 (centesimal dilution) することにより調製される請求項 1 から 8 のいずれかに記載の組み合わせ医薬組成物。

【請求項 10】

良性前立腺肥大症の治療に使用するための請求項 1 から 9 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 11】

勃起不全の治療に使用するための請求項 1 から 9 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 12】

併発した良性前立腺肥大症及び勃起不全の治療に使用するための請求項 1 から 9 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 13】

慢性前立腺炎の治療に使用するための請求項 1 から 9 のいずれかに記載の医薬組成物。